

[募集] 名大・物理現象から原子力安全を構築・確保できる原子力規制人材育成

※新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、現時点ではいずれもオンラインで実施予定です。

原子力発電所内で発生する基礎的な物理現象の理解をベースとして、複雑な原子力プラントの挙動を把握・俯瞰し、もって原子力安全の確保に貢献できる原子力人材育成を実施する教育プログラムを実施します。2020年度は、以下の講義及び演習について募集いたします。学部・大学院生及び社会人枠があります。

※いずれも実施場所は名古屋大学東山キャンパス

●申込み・問合せ先：

名古屋大学大学院工学研究科 山本章夫研究室 事務局 森晴美

TEL： 052-789-3606

FAX： 052-789-3608

E-mail： h-mori@energy.nagoya-u.ac.jp

ご連絡頂ければ、申込用紙を送付いたします。

※本事業は、原子力規制庁の「令和2年度原子力規制人材育成事業」の一環として実施するものです。

●詳細

2. 確率論的リスク評価演習

【概要】

確率論的リスク評価を実施するための基礎知識、原子力規制との関係を講義により習得する。確率の取り扱いに関する基礎的な演習からスタートし、イベントツリー・フォールトツリーの作成、簡略化されたPRAの演習を実施する。

【募集人数】

学部(4年生推奨)・大学院生対象。 社会人若干名程度。

【実施スケジュール】

実施日：10月15日(木)、10月16日(金)

締切日：10月8日(木)

3. 原子力安全工学に関する体系的な講義

【概要】

原子力プラントの概要、原子力安全の基本的な考え方、深層防護、安全設計と安全評価、決定論的安全評価と確率論的リスク評価、規制基準の考え方と概要、外部ハザードへの対応、シビアアクシデント時の物理現象、主要な原子力事故とその教訓、原子力防災に関する講義を実施する。

【募集人数】

学部(4年生推奨)・大学院生対象。社会人若干名程度。

【実施スケジュール】

10月9日(金) 10:00~17:00

10月10日(土) 9:00~16:00

10月17日(土) 10:00~16:00

締切日：10月2日(金)

4. 原子炉設計演習

【概要】

解析対象として軽水炉を想定し、電気出力と炉心寿命を所与の条件として、熱水力条件の設定、発電効率の評価、プラント全体のヒートバランス計算、燃料設計、炉心設計、ソースタームの計算、安全系の容量設定などの計算を全て手計算で行う。

【募集人数】

大学院生対象。社会人若干名程度。

【実施スケジュール】

実施日：11月12日(木)~14日(土)

締切日：11月5日(木)